2013 年度 小委員会活動成果報告

（2014 年 1 月 25 日作成）

<table>
<tr><td>小委員会名</td><td>住宅外装の防水設計・施工指針検討小委員会</td><td colspan="2">主 査 名：輿石直幸
就任年月：2011 年 4 月</td></tr>
<tr><td>所属本委員会
（所属運営委員会）</td><td>材料施工委員会（内外装工事運営委員会）</td><td colspan="2">委員長名：本橋健司
主 査 名：（輿石直幸）</td></tr>
<tr><td>設 置 期 間</td><td colspan="3">2011 年 4 月 ～ 2015 年 3 月</td></tr>
<tr><td>設 置 目 的
各年度活動計画
（箇条書き）</td><td colspan="3">戸建て住宅における雨水浸入瑕疵の抑制に資する外装仕上げ各部の雨仕舞いや防水に関する設計・施工技術指針（案）を作成する。
・2011 年度：雨水浸入に関する技術資料の収集、雨水浸入防止対策に関する協議
・2012 年度：指針案の作成
・2013 年度：指針案のとりまとめ
・2014 年度：編集、査読、出版、講習会の開催</td></tr>
<tr><td rowspan="2">委員構成
（委員名（所属））</td><td colspan="3">委員公募の有無：無し</td></tr>
<tr><td colspan="3">主査：輿石直幸（早稲田大学）、幹事：古賀一八（福岡大学）
委員：石川廣三（東海大学名誉教授）、大場善和（住宅検査保証協会）
西田和生（国土交通省国土技術政策総合研究所）、宮村雅史（同左）</td></tr>
<tr><td>設置 WG
（WG 名：目的）</td><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td>2013 年度予算</td><td>100,000 円</td><td colspan="2">ホームページ公開の有無：無し
委員会 HP アドレス：</td></tr>
</table>

項　目	自己評価
委員会開催数	9 回（年度内計画を含む）
刊行物（シンポジウム資料等は除く）	
講習会	
催し物 （シンポジウム･セミナー等） *能力開発支援事業委員会承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 （当初の活動計画と得られた成果との関係）	当初、現時点の知見の範囲で「考え方」のレベルの刊行物をなるべく早期に出版すべきではないかとの意見もあったが、調査研究の活動を通し、多少時間が掛かっても、最新の知見も盛り込み、ある程度、実務で活用できる「指針・要領」のレベルのものを作成する方向に方針を変更した。 １．浸入雨水および結露水による木部腐朽リスクの所在がほぼ把握できた. ２．指針・要領の目次構成および執筆担当者案がほぼ固まった.
委員会活動の問題点・課題	１．当初予定していた 2014 年度中の出版は難しく、活動期間の延長が必要である．次年度より、具体に執筆作業を開始する. ２．そのため、いくつかの WG を設置する予定である.

＊小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。

＊表中の「(書名)」等の赤文字は、記述を誘導するための説明である。記載の有無にかかわらず最終的には削除のうえ提出すること。